

令和4年度 鹿児島・宮崎「体験の風をおこそう」運動推進事業 ロボット・プログラミング体験教室

- 1 趣 旨 ロボット操作やプログラミング学習を体験することで、論理的な思考を身につけるとともに、自分の進路や将来を考えるキャリア教育の機会とする。
- 2 主 催 国立大隅青少年自然の家
- 3 企画・運営 鹿児島・宮崎「体験の風をおこそう」運動推進事業実行委員会
- 4 期 日 令和4年10月15日（土）
- 5 対 象 者 プログラミング体験活動に興味のある小学5年生～中学3年生
- 6 募集定員 小学生20人程度 中学生20人程度 合計40人程度
(参加 小学生16人 中学生8人 計24人)
- 7 講 師 Robogals Kagoshima (鹿児島高専)
- 8 日 程



時間	小学生の部	時間	中学生の部
9:15	受付(本館ロビー)	13:00	受付(本館ロビー)
9:45	開講式	13:30	開講式
10:00	体験1 「つなげてもっとプログラミング」	13:45	体験1 「つなげてもっとプログラミング」
	体験2 「知っているかい？ロボットの裏側」		体験2 「知っているかい？ロボットの裏側」
	体験3 「オリジナルロボットを紹介しあおう！」		体験3 「オリジナルロボットを紹介しあおう！」
11:50	閉講式	15:35	閉講式
12:10	解散	15:55	解散

- 9 事業運営上の配慮 新型コロナウイルス感染対策として、当日の受付での検温及び消毒を依頼した。また、小学校の部終了後、机や椅子の消毒作業を行った。
- 10 参加者の感想
 - プログラミングを初めて体験しました。説明もわかりやすく、自分のプログラムでロボットが動いたときはとても嬉しかったです。
 - みんなと協力してプログラミングができました。ロボットに対する興味が、より強くなりました。
 - 鹿児島高専に行ったことが無かったけど、高専の人たちに教えてもらったのがとても貴重な体験になりました。
- 11 成果と課題 (○成果 ●課題)
 - 参加者同士が交流を深めながら、プログラミングの初歩を体験することができた。
 - レゴを使用したプログラミングは初体験の参加者が多く、「学校ではできない貴重な体験ができた」との感想が多く聞かれた。

